

基盤的学習論		
授業の概要	自分の学びと向き合う、学びの場をつくる、学び方を工夫する、これからの学びを考えるの 4 つの観点から、自身の学習設計を検討することを通じて学習理論やアイデアを自身または他者の学習に適用する練習を行う。学習理論の基礎知識が不足している入学生のための基礎科目。	
各回の授業内容	回	授業テーマ
	1	本科目の説明 / 自分の現在地を知る
	2	学習スタイルを把握する / 学び方を振り返る
	3	学びの深さを考える / 学問分野の特色を把握する
	4	課題 1 を作成して提出する
	5	仲間と力を合わせる / 意見を出し合い整理する
	6	学び合う下地をつくる / 時間を管理する
	7	失敗に強くなる
	8	課題 2 を作成して提出する
	9	学習意欲を高める / 理解を促す
	10	出入口を明確にする / 課題にあった学び方をする
	11	実践に役立つ学びにする
	12	課題 3 を作成して提出する
	13	これからの学びを想像する / 自己調整学習者になる
	14	学びの引き出しを増やす / アクションプランをつくる
	15	課題 4 を作成して提出する
授業外学修時間の目安	本科目は、90 時間の学修が必要な内容で構成されている。授業は 15 回からなるが、60 時間分相当の学習・掲示板での議論・課題作成が、授業の理解を深めるために必要となる。	